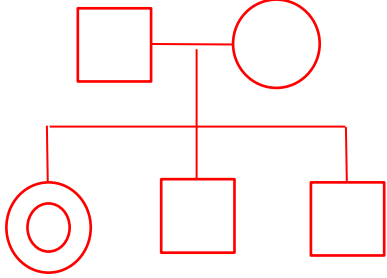
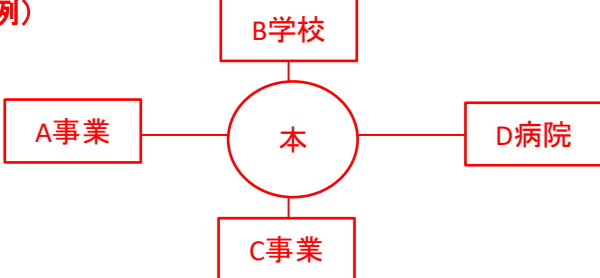


事例検討会報告様式

※A4 1枚以上にはならないように記入すること
 ※現在抱えている事例を記入すること

記入例
 ※記入時の注意事項

年 月 日	提出者名		
(仮名)	似ている芸能人やニックネームなど		
年齢	性別	障害名	
家族構成(ジェノグラム)※手書き可 家族内の人物・人間関係を図で示してください (例) 		エコマップ 本人を取り巻く家族の状況や社会資源の情報を図で示してください (例) 	
提出理由(支援者自身が困っていること)			
「私が〇〇に困っている」「私が〇〇さんの支援方針がわからない」「私がアセスメントができない」など、一人称で具体的に記載する。			
本人の生活に対するイメージ			
できるだけ本人の言葉で書く。 表情や態度、具体的で事実を記載。 支援者の予測はできるだけ排除する。 本人の訴えがない場合は、「ない」と記入。ただし、家族や周辺の想いや期待があれば参考意見として記入。 (児童事例も同様)			
経過と現状(概要)			
できるだけ簡潔にわかりやすく記載。 出会った経過や現在の状況(暮らしぶり)を記載し、過去にできていたことや現在の興味、好きなことなど、個人や環境のストレングスなども意識しながら、当事者を他者に紹介するように記載する。 具体的には、「人柄」「暮らしぶり」など自分の友人を他者に紹介するイメージ。			
スト レ ン グ ス	性格・人柄／個人的特性	才能・素質	
	リフレーミングの手法も活用し、できるだけ多くのストレングスを書き出してください	リフレーミングの手法も活用し、できるだけ多くのストレングスを書き出してください	
	環境のストレングス	興味・関心／向上心	
	リフレーミングの手法も活用し、できるだけ多くのストレングスを書き出してください	リフレーミングの手法も活用し、できるだけ多くのストレングスを書き出してください	